

中間期ディスクロージャー誌

INTERIM DISCLOSURE 2010

2010

Hokuhoku Financial Group, Inc.

HOKURIKU HOKKAIDO Tokyo・Nagoya・Osaka



株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ[®]
Hokuhoku Financial Group, Inc.

ごあいさつ

皆さまには、日ごろより当社をお引き立て賜り、誠にありがとうございます。

ここに、ほくほくフィナンシャルグループの「中間期ディスクロージャー誌2010」をお届けいたします。

本誌では、当社グループの平成22年度中間期の業績をご紹介します。ぜひ一読いただき、当社に対するご理解の一助としていただければ幸いです。

当社は平成22年4月より中期経営計画「Road to 10」をスタートさせております。平成24年度までの3年間を「持続的成長に向けた新たな挑戦の期間」と位置づけ、お取引先数の拡大とメイン取引の推進により、質・量の両面で収益基盤を強化してまいります。

これからも、経営理念であります「地域共栄」の精神で地域のお客さまとともに発展していくことを目指してまいります。

皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年1月



取締役社長 高木 繁雄
(北陸銀行 頭取)

取締役副社長 堰八 義博
(北海道銀行 頭取)

■ 経営理念

「ほくほくフィナンシャルグループ」は、広域地域金融グループとしてのネットワークと総合的な金融サービス機能を活用して、地域とお客さまの繁栄に貢献し、ともに発展しつづけます。

地域共栄 ▶ 社会的使命を實踐し、地域社会とお客さまとともに発展します。

公正堅実 ▶ 公正かつ堅実な経営による健全な企業活動を目指し、信頼に応えます。

進取創造 ▶ 創造と革新を追求し、活力ある職場から魅力あるサービスを提供します。

■ コーポレート マーク



垂直に伸びるゴールドのグラデーションは企業の成長性と収益性を表し、緩やかな弧を描くラインは広域地銀としてのネットワークを表現しています。また、落ち着いたあるブルーの正方形は、組織の揺るぎない安定性をイメージしており、その正方形の中に垂直のラインとカーブのラインを配置することによって、「ほくほく」の頭文字である「h」を表しています。

CONTENTS

01 ごあいさつ

02 業績ハイライト — ほくほくフィナンシャルグループ

03 業績ハイライト — 北陸銀行

04 業績ハイライト — 北海道銀行

05 企業概要

06 財務データ

- 本誌は、銀行法第21条および52条の29に基づいて作成したディスクロージャー資料です。
- 本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。
- 本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化などにより、見通しと異なる可能性があることにご留意ください。